

労災問題 の一例

労働問題ケーススタディ
紙芝居

労働問題マンガ教材

トラックの
ドライバー



Aさん

こちらはAさんです。

Aさんは、トラックのドライバーとして、働いていました。



『毎日、大変だけど、職場の仲間はみんな気のよいやつだし、社長は自分のことをとても高く評価してくれて、給料も多いし、ありがたい。それに、毎日、充実してるな。』

今度、息子が大学進学だから、ますますがんばらなきゃだ。がんばるぞ』

運送会社



B社長

他方こちらは、B社長です。

B社長は、運送会社の社長です。

裸一貫で東京へ上京し、今や、トラックを50台所有する運送会社の社長です。

B社長は、従業員をわが子のようにかわいがっていました。



『A君、今日もがんばってくれているねえ。ありがとうね。』

そういえば、A君、たしか、そろそろ、息子さん、大学生じゃなかったっけ？』



『社長，そうなんです。ありがたいことに，息子のやつ，勉強が好きだっていうんで，大学行くことになりました。』

社長，自分，息子の学費のためにも，もっと働きたいので，仕事増やしてもらえませんか？』



『ええっ！今でも，君は相当がんばってくれているからなあ。』

体力に自信のあるキミでも，さすがにこれ以上はしんどくないか？

事故など起こされたら，君の家族にも申し訳が立たないので，無理はしないでくれ』



『いえいえ，社長，どうかお願いします。うちの息子，勉強熱心なんで，もっといろいろ勉強させてやりたいくて，学費がもったかりそうなんです。』

どうか，このとおりです』



『うーん，よし，わかった。ほかならぬ君の頼みだ，君はわが社で一番がんばってくれているしな。じゃあ，さらに君の仕事を増やすよう，手配しておく。ただし，無理だけはしてくれるなよ。なによりも君の健康が一番だからな。君はわが社の宝だからな。』

『社長，ありがとうございます。気を付けます』

長時間の 時間外労働

その後，Aさんは身を粉にして，猛烈にがんばっていました。

Aさんは，会社のなかで一番長く働き，時間外労働もかなりの長時間に渡っていました。

それから、1年後のことです

1年後

プルルル



『はい、もしもし、え、警察ですか？ええ！Aさんが！社長、大変です。Aさんが、脳梗塞で倒れたそうです』

『ええっ！なんてことだ。A君は大丈夫なのかね？』

『はい、命に別条はないようですが、意識が戻らないようです』

『なんということだ！！』



両足麻痺
歩けなく
なってしまった

B社長は、慌てて病院に駆けつけましたが、その日はAさんの意識が戻らず、3日後、Aさんは意識を取り戻しました。

しかし、Aさんは、両足がマヒして、動かなくなってしまいました。

『社長、ほんとすいません。社長から、健康管理に注意するよう、あれだけ言われてたのに、ほんとすいません』





労災保険 治療費 休業補償

『いやいや、何を言ってるんだ。意識が戻って本当によかった。君の頼みとはいえ、君に無理をさせてしまった私にも責任がある。会社のことは大丈夫だから、ゆっくり静養して戻ってきてくれ。会社はいつまでも、君を待ってるからな』

『急ぎ、会社のほうで、労災保険の手続きをしておくから、治療費はそっちから支払ってもらえるし、休業補償ももらえるようになるからね』

『社長、本当に、本当に、ありがとうございます』



Aさんの妻



C子さん

こちら、Aさんの奥さんのC子さんです。

C子さんは、ある日、たまたま、駅前で、街頭無料法律相談が実施されているのを見かけました。

『主人は、あんな事故になってしまって、今後、いったいどうなるんだろう。もううちの家計がこのままだと、お金がなくなってしまうわ。それに息子の学費もなんとかしないとけないし。』

もしかしたら、この無料法律相談で、なにか良い情報を聞けるかもしれないわね。勇気を出して、相談してみよう』





弁護士

『こんにちは。今日は、こういったご相談ですか？』

C子さんは、現状を弁護士に相談しました。

『なるほど、そういった状況なのですね。その場合、会社に対して、損害賠償を請求するという方法があります』

『え、そんな方法があるんですか？もうすでに、労災保険から、治療費であるとか、休業補償をもらっているんですけど』

労災保険
治療費
休業補償

労災保険の
休業補償は
一部分のみ

後遺障害
逸失利益

入通院・
後遺障害
の慰謝料

『労災保険の休業補償というのは、実は、休業損害という項目の一部分のみ、もらっていて、全額ではないケースが多いのです。そのため、労災保険からでは支払ってもらえない部分の休業損害は会社に請求できることがあります』

『また、両足麻痺の後遺障害が残ってしまったので、今後は、もう今まで通り、働けないということであれば、本来、働いてもらえるはずだったお金、これを「逸失利益」というんですが、これも請求できる可能性があります。現在40歳ということですので、まだまだ、これから働き盛りの時期ですからね』

『そのほか、入院・通院して治療されているので、入通院の慰謝料であるとか、後遺障害になってしまったことについての慰謝料などが請求できる可能性があります』

労災保険から
は慰謝料は
出ない

約5000
万円

会社へ
損害賠償
請求



『労災保険からは、慰謝料は全く出ない、慰謝料は全く支払ってもらえませんからね』

『以上、全部、積み重ねると、合計すると、ざっと計算すると、5000万円くらいになるかもしれませんね』

『ええ！、そんなに請求できるんですか？』

『はい、今回の状況ですと、これくらいの請求が認められる可能性はありますね。ただ、これは、会社に対して、損害賠償を請求するということですし、会社との関係性が壊れてしまう可能性が高いです。よくよく慎重に考える必要があります。最終的には、裁判になってしまうかもしれませんので』

『そうだったのですね。わかりました。ありがとうございました』

C子さんは、その後、1週間、ずっと悩み続けていました。

『主人は、会社のことも社長のことも大好きで、会社を訴えるなんてとんでもないことだと思うだろうな。それは当然よね。私が同じ立場だったら、会社を訴えるなんて考えられない。でも、かといって、もう、うちも貯金も尽きてきて、今後、うちの家計がどうになってしまうかわからないわ。お互い、頼れる親族もいない。いったいどうしたらいいんだろう。本当に困ったわ』



C子さん、悩みに悩みぬき、決断しました。

『主人も、もう働けないかもしれないし、子供たちの生活を考えると、やっぱり不安。それに、会社がもっと主人のこと、いたわってくれていたら、こんなことにはならなかったのかもしれない。ここは、心を鬼にして、会社に、損害賠償を支払ってもらうしかないわ』



Cさんは、Aさんに対して、会社に対して、損害賠償を請求することを相談しました。

当初、Aさんは大反対していました。



しかし、Cさんは、泣きながら現状を訴え、子供たちの未来のためにも、心を鬼にするよう、Aさんを説得しました。また、今後の会社との連絡や、弁護士への依頼手続も、全部自分がやるので、Aさんは全く表に出なくてよいからと、説得しました。

どうしてもいやだと言うなら、子供を連れて出ていくとまで言いました。



Aさんも、悩みに悩んだあげく、二度と働けないかもしれないという不安もあり、泣く泣く、Cさんの提案を承諾しました。その後、AさんとCさんは、弁護士に相談し、依頼しました。

5000万円 損害賠償 請求

その後、B社長がAさんに連絡をとろうとしても、Aさんは一切の連絡をせず、すべて、弁護士に任せました。

その後、Aさんの弁護士からB社長へ、5000万円の損害賠償を要求する連絡がありました。

裁判所

B社長は、慌てて弁護士に相談し、本件は、民事訴訟として、裁判所において、争われることになりました。

4000万円 賠償命じる 判決

裁判では、最終的には、会社は、Aさんに対して、4000万円を支払うよう命じる判決がでました。

従業員の リストラ

その後、B社長は、なんとかお金を工面するよう奔走しました。

しかし、それでは、賠償金額に全く足りず、従業員のリストラをしました。

社長の自宅 を売却

それでも、やはり、資金繰りに困ってしまい、B社長個人の自宅も売却しました。

しかし、やはり賠償金額には足りず、またリストラによって会社の業績も急降下してしまいました。

倒産・ 自己破産

そして、とうとう、会社は倒産し、B社長は破産することになってしまいました。

＜参考＞

労働災害発生時の損害賠償の内容が争われるケースの一例を、マンガ形式でお伝えしました。

もちろん、最終的な結論は、ケースバイケースであり、裁判になってみないとわからないケースが多いですが、まずもって、労働災害の発生の予防に全力を尽くすことが重要です。労働災害が発生してしまうと、関係当事者全員が不幸になる、損をする面が多々あると感じています。

そして、労災発生前後の様々な資料が、労災民事訴訟での証拠となり得ますので、注意が必要です。

労災を予防するために行っていた活動は、証拠化できるようにしておくことを推奨します。たとえば、注意・指導の内容は文書化し、それを確認した方には署名をしておいていただく、安全パトロールや安全のためのルール・仕組み・装置・設備など、様々なものを写真撮影・動画撮影しておく等の方法があります。

労災発生後はすみやかに対処し、関係各所と連携する必要があります（この物語は制作時点の情報になりますので最新の法改正、判例変更にご注意下さい）。